

第44回「ハートミーティング」意見交換の内容について

北区役所改革実践チーム

★参加メンバーからの主な声

- 市長の考えに触れることで、今後の京都市政における区役所の役割や、区役所職員としてのあり方など、日常業務の中ではなかなか持つことのできない視点で職務を見直すよい機会になりました。「市民生活に最も近い存在である区役所職員だからこそできること」に気づくことができ、仕事に対するモチベーションアップにつながりそうです。
- 市民に最も身近なところでサービスを提供する者として、より良い京都市のために自覚を持っていかなければと改めて感じました。
- 地域の特性を生かした区政を作っていくこと、地域から活動していき、京都市全体を動かす力を作っていくという点は、チームの活動では思いつかなかった点でした。市長の考えておられた、区役所のメンバーも一緒になって区民みんなで地域を動かしていくことができるよう、この改革実践チームを含め区役所全体で取り組んでいきたいと思います。

★市長からのコメント

- 市民に一番近い区役所の権限を更に強化するため、平成25年度は区民提案・共汗型の事業予算を増額させた。区役所職員が区民の皆さんの考え、持っている力を一番よく知っている。北区から京都を元気にしていくという気概をもって、区民の皆さんと連携してまちおこしを進めてほしい。
- 職員の意欲、政策立案能力を総動員して、区民の心に火を付けるリード役となり、北区しかできないことを是非やってほしい。
- このチームの取組を発展させ、区民の皆さんが抱く区役所の職員像をどんどん変えていってほしい。そして今後、区役所内を改革するだけに留まらず、「北区を変えるチーム」になっていくことを期待している。